



自民京都府議団

### 来年度当初予算の内示に向けた要望活動

2月8日、自民党議員団の近藤永太郎団長をはじめとする代表団が、府民の安心・安全の向上や府域の均衡ある発展に資する道路・河川等の整備推進について、国土交通省へ要望を行いました。



左から本田衆議院議員、吉井参議院議員、藤山政調会長、近藤団長、水嶋国土交通審議官、荒巻代表幹事、田中衆議院議員、中村代表幹事

主な  
重点  
要望  
事項

- 「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」の予算配分
- 新名神関連アクセス道路の予算確保
- 山陰近畿自動車道の早期全線開通
- 淀川水系の治水対策の促進
- 淀川沿川の地域振興策の推進
- 地域公共交通の確保・維持のための予算確保
- 舞鶴国際ふ頭第2バースの促進及びⅡ期整備推進に係る支援
- 臨港道路上安久線の整備促進
- 「みなどオアシス」における親水空間整備等の予算確保

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算の概要  
**総額 1兆44億7,600万円**

令和6年度当初予算 9,950億3,100万円  
令和5年度2月補正予算 94億4,500万円

#### 1.全ての営みの土台となる「安心」

- ◆重度心身障害者の医療に係る経済的な負担を軽減
- ◆看護補助者や介護・障害福祉職員の収入を引き上げ
- ◆物価高騰等の影響を受けて生活に困窮されている方々を支援
- ◆今後の地震に対する備えとして、耐震化支援制度を緊急的に拡充
- ◆あらゆる危機事象に対応する危機管理センターの本格稼働
- ◆左京警察署の整備に向けた基本構想の策定

#### 2.子どもたちを育み、絆を守る「温もり」

- ◆「子育て=楽しい」と思えるポジティブなイメージを拡大する交流機会の創出等
- ◆「まち全体で子どもを見守り支える」まちづくりを進める市町村を支援
- ◆私立高等学校あんしん修学支援事業の拡充
- ◆総合相談窓口の設置など、求職者・企業のニーズに即した支援機能を強化
- ◆各業界の実態に合った人手不足への対応及び高度人材の育成を支援
- ◆家庭や事業者の脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた取組を推進

#### 3.希望や活力の源泉となる「ゆめ実現」

- ◆地域の特色を生かした産業創造を行う拠点を府内全域で構築
- ◆中小企業の生産性・付加価値向上に向けたAIやロボット等の導入を支援
- ◆今後の猛暑に備えて行う農業者の高温対策を支援
- ◆開園100周年を迎えた府立植物園で記念事業等を実施
- ◆伝統文化・生活文化に根付く「文化の心」を次世代に継承
- ◆大阪・関西万博に向けた機運醸成や府内誘客に向けた取組を推進
- ◆持続可能な観光地域づくりを実現するための府域周遊の推進

#### 4.人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

- ◆道路整備等の公共事業
- ◆持続可能な地域交通の確保に向けた取組を支援

1億1,300万円  
14億1,900万円  
8,500万円  
3億800万円  
14億1,000万円  
400万円

600万円  
6,500万円  
34億2,600万円  
2億8,000万円  
2億9,100万円  
5億7,800万円

5億1,700万円  
1億円  
2億4,000万円  
2億4,300万円  
1億1,100万円  
4億5,300万円  
3億6,900万円

598億5,600万円  
20億3,600万円

### 令和6年2月定例会において自民党議員団は以下の質問を致しました。

※2月定例会での質問内容の一部抜粋です。詳しくは京都府議会のHP録画中継でもご覧頂けます。



①令和6年度当初予算案及び京都府総合計画の着実な推進②本府における農業の人材育成は③中小企業の事業継承は

亀岡市  
中村 正孝



①来年度は、西脇府政2期目の折り返しとなる重要な年と考えるが、「あたたかい京都づくり」の実現に向けてどのような思いを込めて予算編成を行ったのか、特に知事が力を入れる施策はどうか。  
京都市の松井新市長は、府市協調、広域連携、オール京都体制による京都全域の更なる発展につなげると掲げられておられるが、府市協調について、知事は今後どのように連携を深化し、展開するのか。  
②本府においても、農業者の減少や生産資材の価格高騰、頻発化・激甚化する気象災害など、直面する課題の中、農業が維持発展するための人材育成の方向はどうか。また、農業大学校の機能強化の展望は。  
③中小企業継続対策として、ゼロゼロ融資の返済不安を抱える対策として引き続き企業に寄り添った支援の取組は。

1.自然災害に対する危機管理体制  
2.環境との共生 3.京都府のスポーツ振興  
4.府域の均衡ある発展

福知山市  
家 元 優



①地震の教訓は都度反映すべきだが、京都府地域防災計画の見直しは。3月に一部稼働する府危機管理センター、4月から共同運用が始まる府中・北部地域消防指令センターの整備状況と課題、その情報活用は。②府水素社会みらいプロジェクト検討会議の現状は。これまでの実証事業の成果と課題は。令和5年度長田野工業団地実証事業の内容は。来年度以降の取組みは。③京都府スポーツ推進計画の10年間の評価は。来年度からの新計画の特徴と効果的な推進方法は。国民スポーツ大会の3巡目初回大会の開催についての考えは。④国道9号「福知山道路」及び「夜久野改良」の早期完成、付加車線整備の状況は。市島和知線の進捗状況と今後の見通しは。JR山陰本線園部～綾部間の複線化に向けた現在の状況と今後の見通しは。

万博の京都ブースでは、府民参加型の催しを通期で開催し、府内各地への誘客につなげるべきと考えるがどうか。

八幡市  
田島 祥充



関西パビリオンの京都ブースにおける「府民参加型の催し」につきましては、伝統芸能の保存団体の方による、実演や体験イベント、お茶の生産者による、茶種ごとの味の違いを楽しんでいただく茶香服(ちゃかぶき)、若手起業家による、アバターを使った京都の観光体験など、府内各地の魅力や新たな体験技術を活用した企画を、京都ブースをはじめ、関西パビリオンの多目的スペースや大催事場においても展開し、来場された方との一体感や共感を得るとともに、地域の特色への理解を進め、興味を引き出すことで、府内各地への誘客へと繋げ、子どもたちも万博を体験することで未来社会を考え、行動していく機会となるよう、万博を大きな契機として、京都府の魅力をさらに向上させ、成長と活性化に繋げて参りたい。

①環境先進地・京都の推進  
②新しい起業や産業への支援強化  
③社会課題解決型学習の更なる展開

城陽市  
園崎 弘道



●エネルギーの地産地消が求められる中、京都府における水力発電の新たな可能性は?小水力発電導入に向けた課題は?●環境と経済の両立を目指す「サーキュラー・エコノミー」の発想に立ち、京都版産官学の交流推進を。●「社会課題」・「地域課題」解決を目指す新しい発想や技術への積極的な支援と、京都在住の起業家から政策提言を受ける制度の導入を。●京都を舞台にして、探究学習に着目した新しい修学旅行プログラムの開発を。●探究的教育得意とする民間団体等と連携し、京都の学校教育の更なる充実を。

〈地域力は防災力〉自助・共助の大切さを互いに学ぶ機会や、命を支え合う献血の普及促進等で温かな街づくりを

伏見区  
渡辺 邦子



●防災教育について 災害時の身の守り方、備蓄の必要性等「自助」の大切さについて子ども達への防災教育や、日頃から地域の中で「共助」できる学びや体験等、官民一体となった取組が重要。  
●府庁旧本館の利活用について 創建120周年を迎えた旧本館が、昨夏オープンしたカフェも含め、多くの人々に親しまれ、交流をうみ出し、府政への関心を深める場所になるように広い視野での取組を。  
●献血について 献血可能人口が減少する中、特に若年層をはじめ学校教育や地域の中での、より積極的な献血推進の取組が必要。

①広報戦略について  
②大学・学生のまち京都について  
③鴨川デルタについて

北区  
津田 裕也



答弁一覧:  
①広報戦略については、「府民だより」「X(旧Twitter)」「YouTube」など様々な媒体でPR効果の高い広報を展開してまいります。京都府広報監「まゆまろ」も様々な機会で積極的に活用します。「まゆまろ」の第2弾LINEスタンプ作成を要望!  
②大学・学生のまち京都については、国内外から優秀な研究者や学生に集まって頂くための環境整備などを国に対しても積極的に施策を提案していきます。  
③鴨川デルタについては、日々の清掃・定期的な除草・剪定など適切な管理に努めてまいります。

- ①中小企業の人材育成・確保について  
②不妊治療の現状と今後の取組について  
③建設業の人手不足について

福知山市  
**武田光樹**



①中小企業が今後持続的に成長するには、「人への投資」「DXの推進」が重要。DX推進が成長戦略の鍵となる“攻め”的な人材育成に取り組むと同時に、個々の企業に寄り添ったオーダーメイド型支援の拡大を望む。  
②プレコンセプションケアが日本特有の不妊治療の課題解決に繋がることを期待する。また福知山でも不妊治療が受けられるよう医療従事者は正に引き続き取り組んでいただくことを望む。  
③人手不足が深刻化する中、建設企業が適正な利潤を確保でき、それが担い手の確保に繋がるといった好循環が生まれるよう、行政の積極的な後押しを望む。

- ①アリーナ建設は向日市に!  
②向日町競輪場再整備について  
③脱炭素ものづくりでまちづくり

向日市  
**磯野勝**



【問1】知事は懇話会や意見聴取会等で府民の様々な意見を聽かれてきた。向日町競輪場再整備で生まれる余剰スペースの活用について所見を伺う。  
【答】国際大会含め多機能複合的施設の整備地としては、競輪場再整備との相乗効果が期待できることや屋内スポーツとサイクルスポーツを含めた府内スポーツ振興における拠点化が図られる向日町競輪場に整備したい。  
【問2】令和11年度リニューアルオープンに向けた向日町競輪場再整備については、向日市や府として誇りの持てるシンボル的な施設に!【答】競輪開催の場だけでなく地域の交流や賑わいの拠点として転換!  
【問3】ゼロカーボンものづくりによるゼロカーボンまちづくりを目指すゼットバレーを向日市域に設置された取組の今後は?【答】脱炭素に向けた産業を向日市のまちづくりにも貢献させていく

- (1)府南部地域の道路ネットワーク  
(2)府営水道の広域水運用システム  
(3)学研都市と大阪・関西万博について

木津川市・相楽郡  
**兎本和久**



(1)府南部地域は、物流拠点・大型商業施設の進出による交通需要の増加や新名神高速道路の全線開通による広域的交通流動の変化を認識しているが、今後道路ネットワーク整備をどのように進めるのか!  
(2)今冬の深刻な渇水状況にあっても給水制限に至らず、府民生活を守ることができたのは、府営水道の広域水運用システムの活用によるものと聞くが、どのように取り組み対応したのか!  
(3)今回の当初予算に、けいはんな万博準備事業費を新たに計上しているが、けいはんな万博成功に向けて、どのように取り組んでいるのか!

- 伝統文化や地域文化を次世代に継承するための積極的な取組を!  
●いじめのない京都府をめざして!

上京区  
**宮下友紀子**



●京都の文化を次世代に継承するための取組について  
▶京都の強みである伝統文化を継承するために、どのような取組を実施するのか。また、どのような効果を期待しているのか。  
▶地域文化の担い手不足により継承が危ぶまれる中、府内市町村や文化庁等と連携しながら、継承を担う次世代の子どもたちへ働きかけていくことが重要である。  
●いじめへの対策について  
▶家庭での教育に加え、学校教育の中で、子どもたちがしっかりと道徳を学ぶことも非常に重要である。  
▶担任教員が個人で抱え込まないための校内での連携体制に加え、家庭、地域が一体となっていじめを許さない雰囲気を高めることが重要である。

- パラダイムシフトが始まった!  
新しい府市協調と将来を見越した積極財政で「あたたかい京都づくり」を!!

中京区  
**青木義照**



▶人手不足・DX時代における効率的な企業誘致について  
社会情勢の変化に伴い今後の企業誘致をどのように進めるのか。  
▶生成AI時代を見据えたデータセンターの府内誘致について 地域デジタルデータのインフラ整備を府内でどう図っていくのか。  
▶地域文化の拠点としての文化施設(京都文化博物館)について 博物館法の改正に伴い文化施設の機能強化をどう図っていくのか。  
▶特殊詐欺などを行な匿名・流動型犯罪グループの取締りについて 広域化する犯罪に関与する被疑者の検挙をどう図っていくのか。

## 政務調査活動

### よりよい京都府を実現するため、各地を調査、様々な勉強会や意見交換会を行っています。

本年度は海上保安体制の充実強化及び海上保安業務を担う人材育成を支援し、さらには府民の理解を促進するための海上保安議員連盟を設立したことにより、舞鶴市にある海上保安学校の管内現地調査を行いました。



### 自民党が提出し、可決された意見書

#### ■再審法改正に向けた速やかな議論を求める意見書

この意見書は、衆参両院議長・総理大臣・所管大臣に提出します。

## 自民党京都府議会議員団



北区  
津田裕也



上京区  
宮下友紀子



左京区  
石田宗久



中京区  
青木義照



東山区  
荒巻隆三



山科区  
大澤彰久



下京区  
小巻久美



南区  
秋田公司



西京区  
近藤永太郎



伏見区  
渡辺邦子



伏見区  
瀧脇正明



福知山市  
家元優



福知山市  
武田光樹



舞鶴市  
池田正義



綾部市  
四方源太郎



宇治市・久世郡  
藤山裕紀子



宮津市・与謝郡  
中島武文



龜岡市  
田中英夫



龜岡市  
中村正孝



城陽市  
園崎弘道



向日市  
磯野勝



長岡京市・乙訓郡  
能勢昌博



八幡市  
田島祥充



京田辺市・綾喜郡  
古林良崇



京丹後市  
森口亨



南丹市・船井郡  
片山誠治



木津川市・相楽郡  
兎本和久

府民の声をお聞きし、その思いを実現してきました。お困り事・ご要望は地元の議員にご相談ください。